

Fresh Talk

～ フレッシュトーク ～



稚内信用金庫雄武支店

金澤 莉沙 さん

「幼いころからお世話になった地元で少しでも恩返しをしたい」。雄武高校を卒業後、地元への就職を希望。昨年4月から稚内信用金庫雄武支店で勤務しています。現在は主に窓口業務を担当しており、「お客さまの大切なお金を取り扱うので、常に緊張感を持って対応するように心がけています」と話します。

「学生的时候は主に学校からの指示で動いていましたが、今は自分の考えで判断し行動することが多いので、苦戦しています」。社会人1年目としての試練に悪戦苦闘しながら日々研鑽に励んでいます。

お祭りや盆踊りなど町内のイベントに職場で参加する機会も

多く、「町民の方に顔と名前を覚えていただくきっかけになるので、積極的に声を掛けるように心がけています」。

「お客さまの中で私を知っている方から声を掛けていただけたこともあり、とてもうれしく思っています」。地元で就職して良かったと思える瞬間をこう説明します。

今後の目標について、「まだまだ分からないことが多いので、一刻も早く仕事を覚え、上司や先輩に聞かなくてもスピーディーに対応できるようにになりたいです。そして、町民の皆さんから「稚内信金の金澤さん」と言われるように頑張っていきたいです」と力強く話し、社会人1年生のやる気に満ちた目が輝いていました。

雄武町民憲章（町民の誓い）

雄武町民わたしたちは、オホーツクのきびしい自然を生かし、父祖・先人の労苦を感謝しながら、郷土愛にみちた町づくりと、ひとりひとりのしあわせのため、一すこやかに、なごやかに、まめやかに一励まし合い、希望と自信をもって、生きがいある生活につとめ、たしかな未来につながる信条をかかげて、朝夕守りとおすことを誓い合います。

- 一、自然を生かし、住みよい環境をつくりまします。
- 一、きまりを守り、明るい社会をつくりまします。
- 一、ともに助け合い、楽しい職場をつくりまします。
- 一、元気に働き、豊かな家庭をつくりまします。
- 一、希望に生き、たくましい雄武町民となります。

昭和46年3月19日制定

▼あけましておめでとうございます。昨年も取材などで多くの人にお世話になり、ありがとうございました。取材で走り回っている間に気がつけば年もあけ、あつという間の1年でした。今年もあつという間に感じるくらい充実した日々になればと思います。（大辻）

編集後記

Editor's note

▼元号が変わって2年目となり、今年はどうなるのでしょうか。「平成」の2年目には、大学入試センター試験の1回目を実施され、当時は初回ということもあり受験生は対策に追われたそうです。今年で最後となるセンター試験。受験生の皆さんの健闘を祈ります。（大辻）